

吉川高等特別支援学校職業実習 「作業学習(Ⅰ類、職業①)(施設サービス班)」 シラバス

★作業班で付けたい力

○働くために必要な基本的な習慣やルール・マナーを身に付け、働く生活で守り通そうとする力
※共通6項目、挨拶、返事、報告、休まない 時間を守る、身だしなみ(1年～3年まで)

○課題に対して向き合い、周りの人と協力を図りながら、主体的に課題解決を進めようとする力
※思考、判断、決断、課題解決、協力

○清掃や介護の意義や目的を理解し、それを実現できるような確かな知識や技術力、高い志
※清掃、介護にしようとするものとしての自信と誇り
※より効率的で丁寧に仕事を進められる専門的な技能

★評価方法

1 評価は、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「課題解決能力」「コミュニケーション」「知識・技能」の5つの観点から行う。
2 課題解決会議での話し合い活動、振り返り記録、自己評価記録、清掃や介護活動の様子(ビデオ記録)などから総合的に評価する。

作業学習の時間 火曜日2、3限
(全学年合同) 水曜日1限～5限 (2、3年 年16回のデュアルシステムを含む<5月～11月>)
木曜日2限～5限

①清掃

※赤文字は、職業技能検定との関連性をもった所

年間学習計画

月	1学期				8月	2学期				3学期		
	4月	5月	6月	7月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学習内容	火曜日2、3限→課題解決会議、 技術研修 水曜日1～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃 2、3年デュアルシステム有りの場合→1年清掃技術研修 木曜日2～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃 ※1年生の作業学習体験期間(4グループで各作業班2回～3回)7月から新編成で活動					火曜日2、3限→課題解決会議、 技術研修 水曜日1～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃 2、3年デュアルシステム有りの場合→1年清掃技術研修 木曜日2～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃				火曜日2、3限→課題解決会議、 技術研修 水曜日1～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃 木曜日2～5限 総合事務所、老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家よしかわ保育園、頸北観光バスをローテーションで清掃 ※3年生の作業学習は2月4週目の木曜日まで		
目標	○清掃に必要な道具類を適正に使い、手順よく清掃が出来る。 ○清掃時の課題が分かり、解決策に対して意欲的に取り組むことが出来る。 ○身だしなみを整え、挨拶、返事、報告等共通6項目を意識し、コミュニケーションを取りながら清掃をすることが出来る。 ○2、3年生はリーダー的役割で下級生を支援したり、積極的に課題解決に向けて考え、話し合ったりしながら清掃を進めることが出来る。				← - - - - - ↑	○清掃に必要な道具類を適正に使い時間内に丁寧に仕上げる事が出来る。 ○清掃時の課題を自ら取り上げ、周りの人のアドバイスを受けたり、話し合いに参加したりしながら解決策に向き合い、導き出された解決策に意欲的に取り組むことが出来る。 ○身だしなみ、挨拶、返事、報告等共通6項目を守り、グループ内外で円滑にコミュニケーションを取りながら清掃をすることが出来る。 ○2、3年生はリーダー的役割で積極的に課題解決に向けて考え、話し合ったりし、清掃の進み具合によりヘルプに入りながら清掃を進めることが出来る。						
学習活動	○自在ぼうき、文化ちりとり、ダスタークロス、モップ、掃除機、タオル、スクイジーの用具の使用法の研修をする。(技術研修) ○部屋、廊下、階段、トイレ、窓、玄関などの清掃の進め方や丁寧な清掃方法について研修をする。(技術研修) ○グループごとに、校外の清掃場所へ行き、必要な用具を使って清掃をする。(水、木曜日) ○行って来た清掃について、グループで振り返り、課題があれば解決策を話し合う。(火曜日の課題解決会議) ※写真、動画等を使って振り返り				← - - - - - ← - - - - -	○課題解決会議で課題になった用具の使用法について研修する。<自在ぼうき、文化ちりとり、ダスタークロス、モップ、掃除機、タオル、スクイジーの用具>(技術研修) ○課題解決会議で課題になった清掃の進め方、作業方法について研修する。<部屋、廊下、階段、トイレ、窓、玄関など>(技術研修) ○グループごとに、校外の清掃場所へ行き、必要な用具を使って清掃をする。(水、木曜日) ○行って来た清掃について、グループで振り返り、課題があれば解決策を話し合う。(火曜日の課題解決会議) ※写真、動画等を使って振り返り						
他作業学習	デュアルシステム ← - - - - - 1年校内実習 2、3年現場実習					← - - - - - 全学年現場実習				(水曜日1日 計16回)		
他学習形態	自立活動の時間(週1時間) 職業生活(資格取得、週1時間)				個別の短期、長期目標を取り入れたねらいや支援							
					<日本漢字検定、ワープロ検定、職業技能検定(清掃)>							
学習の進め方(授業のPDCA)	火曜日(課題解決会議) ①⑥課題の洗い出し ②課題の設定、解決策 ③清掃プラン				④用具使い方、清掃方法(技術研修)				○教材等 ■課題解決会議、ホワイトボード、モニター、清掃時のビデオ、会議用プリント(反省、課題、課題解決策、清掃プラン)			
	← - - - - - 職業技能検定(清掃)練習				← - - - - - アビリンピック練習							
行事等	・入学式 ・始業式 ・新入生歓迎会 ・修学旅行 ・2学年宿泊学習	・遠足(1年生) ・体育祭	・避難訓練(火災) ・職場実習(現場)	・終業式 ・職業技能検定(清掃)謙信交流館	・始業式(8月29日)	・アビリンピック新潟(ビルクリーニング) ・特別支援学校スポーツ大会 ・学習発表会	・職場実習(現場) ・避難訓練(地震&原子力災害)	・1学年宿泊学習	・終業式	・始業式 ・スキー授業	・避難訓練(不審者対応)	・三送会 ・卒業式 ・終業式

清掃技術研修内容

※自在ぼうき、文化ちりとり、ダスタークロス、モップ、掃除機は、職業技能検定(清掃)の各評価項目からの内容 ※タオル(テーブル、窓等の拭き方)の使い方は、アビリンピックの競技内容から

自在ぼうき	文化ちりとり	ダスタークロス	モップ	掃除機	タオル
-------	--------	---------	-----	-----	-----

<p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道具や作業看板の置き場所 ○ほうきの持ち方（柄の先端を親指押さえ） ○掃き進め（押さえ掃き、重ね掃き、同じ面、掃き進み、ゴミ落とし、ゴミ一列、毛先を斜めに、壁にほうきをぶつけない） ○服装（身だしなみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミのまとめ方（自在ほうきを正しく使用） ○ちりどりの持ち方と使用方法（本体を後ろに引きながら自在ほうきの毛先を半分入れながら、音を立てずにゴミを回収） ○ゴミがないか確認（反時計回りに四隅） 	<ul style="list-style-type: none"> ○クロスの設定方法（両端均等に） ○柄とヘッドの脱着方法と長さ調整（柄を肩に掛けて、柄の長さは、足先から肩と耳元の間ぐらい） ○持ち方（柄の先端は利き手の親指で押さえ、聞き手の脇） ○拭き進め方（壁脇はヘッドを斜めにして前進、床面は、ヘッド浮かさないでを回転させながら重ね拭きをして前進） ○点検方法（ゴミ収集後反時計回りで四隅確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ○柄と房糸の脱着（床に置いて、柄の長さダスターと同様） ○床の拭き方（四隅は、右手で房糸を押さえ、柄は左肩に担いで）（壁際は、ダスターと同様な持ち方で、拭いたところを避けて前進する）（床面は、後ろに下がりながら左に横拭き、横木が床にしっかりとくっつけながら重ね拭き、時々房糸をひっくり返す） ○机の下の拭き方（押し拭き、机に柄をぶつけない） ○点検方法（出入り口で行う） 	<ul style="list-style-type: none"> ○掃除機の持ち方（ホースとエルボーの部分を両手で、片足を前に出して、肩幅程度の両足開き） ○掛け方（掛けたところを進む、ブロックに分けて順序よく、重ね掛け、壁や机にぶつけない） ○掃除機の移動（コードをまたがない踏まない、本体を持って移動） ○点検方法（掃除機、コードを外に出入り口から出した後、反時計回りに四隅を確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ○タオルのたたみ方（16折り） ○タオルの洗い方、絞り方（縦絞り） ○机や窓の拭き方<水拭き、から拭き>（①水拭き四隅→②横拭き→③縦拭き→④から拭き四隅→⑤横拭き→⑥縦拭き、重ね拭き、タオルの面返し） ○タオルの持ち方
--	---	---	--	---	---

②福祉

年間学習計画												
月	1学期				2学期				3学期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>学習内容</p> <p>火曜日2、3限→課題解決会議、技術研修 水曜日1～5限 老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家の介護活動 2、3年デュアルシステム有りの場合→1年介護技術研修 木曜日2～5限 老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家の介護活動</p> <p>※1年生の作業学習体験期間（4グループで各作業班2回～3回）7月から新編成で活動</p>									<p>火曜日2、3限→課題解決会議、技術研修 水曜日1～5限 老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家の介護活動 木曜日2～5限 老人福祉施設ほほ笑よしかわ、あじさい、愛の家の介護活動</p> <p>※3年生の作業学習は2月4週目の木曜日まで</p>			
<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護に必要な福祉機器、道具類を使い方を覚える。 ○介護時の課題が分かり、解決策に対して意欲的に取り組むことが出来る。 ○身だしなみを整え、挨拶、返事、報告等共通6項目を意識し、施設利用者とのコミュニケーションを取りながら介護をすることが出来る。 ○2、3年生はリーダー的役割で下級生を支援したり、積極的に課題解決に向けて考え、話し合ったりしながら介護を進めることが出来る。 												
<p>学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ベッドメイキング、清拭畳み、衣服畳みと収納、環境整備、車椅子の操作、お茶出しと片付け、利用者との会話など（技術研修） ○施設利用者のニーズに応じた適切な支援方法について研修をする。（技術研修） ○グループごとに、必要な用具持ち、衛生面に気を付けて介護活動をする。（水、木曜日） ○行ってきた介護活動について、グループで振り返り、課題があれば解決策を話し合う。（火曜日の課題解決会議） ※写真、動画等を使って振り返り 												
<p>他作業学習</p> <p>デュアルシステム</p> <p>1年校内実習 2,3年現場実習</p>									<p>(水曜日1日 計16回)</p>			
<p>他学習形態</p> <p>自立活動の時間(週1時間) 家庭生活(週1時間)</p> <p>衣類のたたみ方整理整頓(1.2年) 清潔な身なり(2年)</p>					<p>個別の短期、長期目標を取り入れたねらいや支援</p>							
<p>学習の進め方 (授業のPDCA)</p>	<p>火曜日(課題解決会議) ①⑥課題の洗い出し</p>				<p>②課題の設定、解決策</p>				<p>③介護プラン</p>			<p>○教材等 ■課題解決会議、ホワイトボード、モニター、清掃時のビデオ、会議用プリント(反省、課題、課題解決策、介護プラン)</p>
<p>④用具使い方、支援方法(技術研修)</p>												
<p>⑤指定された施設の介護</p>												

介護技術研修内容

	ベッドメイキング	清拭畳み	洗濯、衣服畳みと収納、環境整備	車椅子の清掃、操作	お茶出しと片付け	利用者との会話
<p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ベッドメイキングの手順 ○シーツの上下左右の長さの調整 ○三角折り ○各シーツや防水シートのしわの伸ばし方 ○枕の形の整え方、置くときの向き ○布団カバーの掛け方 ○毛布や布団の上下左右の長さの調整 ○正しく復元 ○ペアで協力(声の掛け方) 	<ul style="list-style-type: none"> ○端と端の合わせ方 ○隙間のない巻き方 ○形の整え方 ○巻き終わった後のかごへの入れ方、まとめ方 	<ul style="list-style-type: none"> ○洗濯の仕方(ポケット内確認 洗濯機の正しい操作の仕方) ○洗濯物の干し方(しわを伸ばす 形を整える 間隔をあけて干す等) ○洗濯物の取り込み方(襟ぐりの扱い方) ○洗濯物畳み(端と端を合わせる ねじれを直す しわを伸ばす 作業速度) ○洗濯物収納(取り出しやすく、見やすく入れる) 	<ul style="list-style-type: none"> ○清掃場所の整え方(周囲への配慮) ○車椅子清掃の手順(各部の名称) ○車椅子の各部の汚れの落とし方 道具の使い方の工夫(汚れ方を見て、清掃の軽重を考える) ○自己点検の仕方 ○車椅子操作(利用者への声掛け 利用者への安全への配慮 安定した操作 段差の越え方 プレーキの掛け方) 	<ul style="list-style-type: none"> ○お茶道具の準備 ○お茶の入れ方(茶葉の量 均等な濃さと量) ○お茶の出し方(声掛け 安全配慮) ○お茶道具の洗い方(汚れが残らないように洗う 水気をよく拭き取る) ○テーブルの拭き方(手を机に付かない 拭く順番 隙間をあげない 利用者への声掛け) 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手を不安や不愉快にさせない態度(身だしなみに気を付ける 相手と視線を合わせる 背後に回らない 丁寧な言葉遣いで話す 利用者の話を傾聴する プライバシーの保護に気を付ける レクリエーションを一緒に楽しむ) ○一人一人に応じた話し方(聞こえる声の大きさに調節して話す 耳元で話す 声のトーンに気を付ける) 	

【関連資料】

資料① 年間学習計画と授業のPDCA

資料② 施設サービス班<清掃>の概要(オリエンテーション)

資料③ 学習指導案〈例、課題解決会議・研修、校外清掃作業〉

資料④ 課題解決会議資料

資料⑤ 清掃マニュアル

資料⑥ 清掃道具準備リスト

資料⑦ 評価関係プリント